

平成21年度 決算報告書

国立大学法人 北見工業大学

(単位 百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,620	2,595	△25	(注1)
施設整備費補助金	140	314	174	(注2)
補助金等収入	56	140	84	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	19	19	0	
自己収入	1,293	1,332	39	
授業料、入学金及び検定料収入	1,244	1,275	31	(注4)
雑収入	49	57	8	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	190	246	56	(注6)
目的積立金取崩	183	243	60	(注7)
計	4,501	4,889	388	
支出				
業務費	3,352	3,157	△195	
教育研究経費	3,352	3,157	△195	(注8)
一般管理費	744	889	145	(注9)
施設整備費	159	333	174	(注10)
補助金等	56	140	84	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	190	237	47	(注12)
計	4,501	4,756	255	
収入-支出	0	133	133	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階で予定していた前年度よりの繰越額を使用しなかったことにより、予算額に比して決算額が25百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、平成21年度補正予算による交付を受け、予算額に比して決算額が174百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得により、予算額に比して決算額が84百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、入学志願者及び在籍者の増加により、予算額に比して決算額が31百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として寄宿料収入及び間接経費の増加により、予算額に比して決算額が8百万円多額となっています。

- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった受託事業等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が56百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、目的積立金による実施事業の増加により、予算に比して決算額が60百万円多額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、主として人件費の節減に努めたため、予算額に比して決算額が195百万円少額となっています。
- (注9) 一般管理費については、構内環境整備及び施設設備整備等の事業費を増額したことにより、予算額に比して決算額が145百万円多額となっています。
- (注10) 注2に示した理由により、予算額に比して決算額が174百万円多額となっています。
- (注11) 注3に示した理由により、予算額に比して決算額が84百万円多額となっています。
- (注12) 注6に示した理由により、予算額に比して決算額が47百万円多額となっています。

○ 支出の教育研究経費には、損益計算書上の教育経費、研究経費、教育研究支援経費、教員人件費の全部及び職員人件費の一部を含んでいる。また、支出の一般管理費には、損益計算書上の一般管理費、役員人件費の全部及び職員人件費の一部を含んでいる。